

## 目標達成計画

作成日: 令和 5 年 5 月 18 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画と各記録の一貫性に乏しく介護計画の具体的な目標が業務内容になっている為一貫した評価やモニタリングがわかりにくい状況になっている	介護計画の見直しを行っていく、ケアプランと支援記録が一貫化することで評価がわかり易くなる	評価をわかり易くすることで次のステップが明確になり課題や検討が必要な時ケース会議等で話し合い支援記録にケアプランを落とし込みすべての職員が支援記録を通して計画通り行き結果を支援記録に記入する	3ヶ月
2	35	年2回の避難訓練を実施しているが近隣の方の協力を得られていない	災害対策等を踏まえ地域の方の協力を得るための働きかけを消防の方の協力も得て地域協力体制を築く	消防団の方々の参加も積極的に行い近隣の方との接点ができるよう働きかけを行っていく	6ヶ月
3	4	コロナ禍により地域の方や民生委員等の参加がされていない、家族の意見だけになってしまっている	運営推進会議のメンバーの窓口を広げ色々な意見を参考に、目標を明確にし目標に合うメンバーを召集する	施設として必要な事、やりたいことを明確にし民生委員の方、地域包括ケア課の方などに相談しメンバー召集、人選等相談協力を仰いでいく	6ヶ月
4	10	コロナ禍により運営推進会議を開催できず書面にて要望、意見は聞けるが運営に関する意見としては頂けていない	具体的に運営に関するテーマ等を投げかけ家族と意見交換のできる場面づくりを提供したい	家族に声掛け、テーマをその都度決めて意見交換を行う場を増やしていく、イベントにも参加できるように働きかける	6ヶ月
5	1	理念は法人の理念を開設当時から活用しているがウエルスタイル朝倉としての理念がまだ出ていない	理念の言葉の意味が理解、共有できるように作成したい	法人の理念を唱和するだけでなく意味も理解した上で底を原点としGHの理念を職員間で話し合いを行ってつくっていく	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。